

発行：ひたちなか市の環境を良くする会  
 会長 小川 和 昭  
 編集：広報委員会  
 監修：ひたちなか市環境保全課  
 TEL：029-273-0111 (内3312)

# 環境から版

## 環境四季時計「秋祭り」 ひよっこでも簡単 段ボールコンポスト

11月4、5日の2日間、市の総合体育館で開催された「みんなの消費生活展」において、環境四季時計「秋祭り」を開催しました。本会では平成23年から燃えるゴミの4割ともいわれる生ゴミを焼却せず堆肥として活用するゴミ減量に取り組んでまいりました。今、本会で推奨しているのは段ボールコンポスト

のほは段ボールコンポスト



来場者で賑わう『秋祭り』会場

示しました。

来場者からは「段ボールの中には何が入っているの?」「置く場所はどこがいいの?」「屋外での虫への対策はどのようにするの?」と興味深く質問する姿が見られ、段ボールコンポスト利用者からは「ゴミ袋が軽くなった。」

## 環境シンポジウム2018が開催されます

平成30年2月10日ひたちなか市文化会館小ホールにて「環境シ

た。「集積所のカラスの被害が減った。」「生ゴミ堆肥利用で肥料の購入が抑えられた。」との声も聞かれました。

他にも、環境保全啓発ポスターコンクールの一次審査通過作品の展示と来場者投票、緑のカーテン推進や、森林保全活動等、会の日頃の活動について紹介しました。

当日は休日とあって家族連れが多く、クイズ用紙を手に展示パネルで答えを探す人、竹林の間伐材を利用した竹細工コーナーでは、ブンブンごまに興じる人、竹ぼっくりを器用に操る子ども、万華鏡作りに熱中する親子、会場は途切れぬ来場者で賑わいました。

ポジウム2018」が開催されます。今年度は市毛小学校、高野小学校、那珂湊第二小学校、勝田第一中学校、阿字ヶ浦中学校の環境活動の発表のほか、本会も10周年を記念して発表を行う予定となっております。また、環境保全啓発ポスターコンクールの入賞者の表彰式を行います。

皆様のお越しをお待ちしております。

### 環境イベント

・・・予告・募集・・・

#### ◇森林保全活動

第4回 1月20日(土)  
 第5回 2月17日(土)  
 第6回 3月17日(土)  
 作業時間：9:30~12:00  
 場 所：市内美田多町地区  
 ※申込み、問合せ：磯前 博巳  
 (Tel: 029-264-1084)

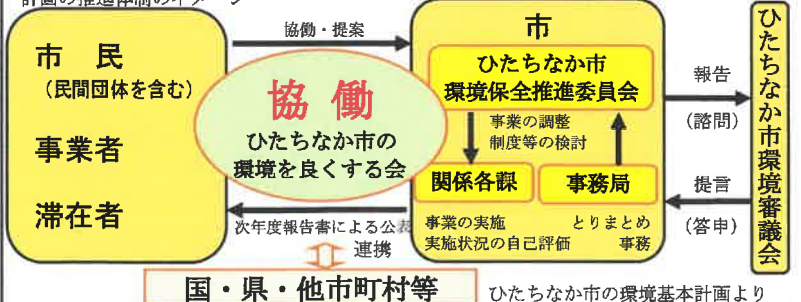
#### ◇篠刈活動

1月27日(土)  
 2月25日(日)  
 3月18日(日)  
 作業時間：10:00~12:30  
 場 所：多良崎城跡  
 ※申込み、問合せ：黒澤 恒康  
 (Tel: 029-285-7636)

#### ◇環境シンポジウム

日 時：2月10日(土)  
 13:00~16:30  
 場 所：文化会館 小ホール  
 問合せ：環境保全課

#### 計画の推進体制のイメージ



本会は、「ひたちなか市環境基本計画」に基づいて設立され、市民の身近な自然や環境を大切にすることを育むこと、環境保全行動の定着を図ることを目的に活動しています。具体的には、ごみ問題、地球温暖化防止、自然環境保全のテーマ毎に取組を計画し活動を行っています。

問合せ・申込先：ひたちなか市環境保全課  
 Ⅱ：273-0111 (内線3312)

ひたちなか市の環境を良くする会



環境保全啓発ポスターコンクール受賞者作品

最優秀賞



笹田 樹さん  
(東石川小3年)



川原 みなみさん  
(外野小6年)



小野寺 萌さん  
(田彦中3年)

優秀賞



永松 優衣さん  
(外野小3年)



風間 流々香さん  
(田彦中3年)



根本 優誠さん  
(東石川小5年)

佳作



星野 心杜さん  
(長堀小1年)



石川 真帆さん  
(高野小2年)



小池 羽樺さん  
(湊一小4年)



高信未羽さん  
(勝田三中1年)



大貫愛華さん  
(市毛小3年)



荒川 果穂さん  
(佐野小6年)



石田 菜寛さん  
(外野小5年)



高田優花さん  
(田彦中2年)



樋之口真子さん  
(勝田二中3年)

第2回 環境講座開催

『水素エネルギー社会の展望』

講演で は、身近な電気や

10月21日(土)ワークショップラザ勝田 研修室にて「再生可能エネルギーにおける水素の役割と技術的課題」を演題に、筑波大学大学院システム情報工学研究科の石田政義教授による講演会を開催しました。

再生可能エネルギーに関するお話がありエネルギー資源の大切さを改めて教えられました。



再生可能エネルギー由来の水素  
エネルギーは、地産地消・環境負荷低減などの観点でも期待されており、将来は水素社会の構築に結びつくのではないかと世界的にも注目されています。一方では、各種エネルギー変換効率や水素の貯蔵・運搬・水素ステーション等の多くの技術的課題が山積していることも紹介されました。

わがまちの環境活動

株式会社 小松製作所 茨城工場  
「マツは基本方針にESG(環境・社会・ガバナンス)を重視した取組を展開しています。私たち茨城工場では2007年に工場竣工から10年目となり省エネ、生物多様性活動を推進しています。

省エネ活動は、電力削減を中心としたCO2排出量の削減に取り組んでいます。元々竣工の時から省エネを織込んでいますが、東日本大震災後の電力不足もあり生産改革や太陽光発電等による電力削減を進めています。

生物多様性は国営ひたち海浜公園での緑地・希少植物の保全、工場周辺での花壇作りや道路里親活動を実施。社会貢献として社員に根付かせ地域と共に活動しています。花壇活動は「花と緑のコンクール」にて毎年好評を得ています。

これらの活動により「平成28年度茨城県地球にやさしい企業表彰」を受賞しました。しかしこれに満足することなく、地域に愛される環境にやさしい工場でありつづける所存です。



正門前の花壇

海浜公園緑地保全活動

# 学びのそば栽培

休耕地の有効利用として、そばの栽培を始めて5年になります。無農薬、無肥料でもうまく栽培できてそば打ちも楽しめます。ところが、昨年はどういうわけかうまく育たず、そば打ちができるほどの収量がありませんでした。

今年また「おいしい年越しそばを！」と意気込んで8月に種を蒔きました。昨年の不作を経験したので、分けていただいた種もたくさん蒔きました。その後、真っ白な花がたくさん咲き期待を持って11月に収穫。

そばを刈りながら気が付いた…種を多蒔けばいいってわけじゃない！種を多く蒔き過ぎて細い茎がごそつと生えている畝が少なからずあり、畝から外れたところにこぼれた種から太い立派なそばが育っていたりして…来年の種蒔きには、今年のそば刈りの経験が生かせるでしょう。

美味しい年越しそばを食べるのが楽しみです。



唐箕(とうみ)とばし



種蒔き

# 森林保全活動

## 今年もスタート

### 9年目

11月18日(土)今年度の森林保全活動は7ヶ月ぶりに、今にも雨模様になりそうな天気の中再開しました。参加者は11名、事業所会員の方も参加しました。今回は主に、すでに間伐が進んだ箇所、折れている竹や新たに伸びた竹の間伐作業や、運び出すための通路の整備でした。全体の8割近くまで進んだ本活動の速度を速めるために、今期は新たに、定例の間伐作業に加えて、月の第1週の土曜日に有志による間伐作業を始めました。この活動に対してご理解とご協力をお願いいたします。

# 環境よもやま 4コマ



## 環境を良くする会のとりくみのひと



初日は、コイルを巻いてミニモーターを製作し、その後スチールの空き缶を利用してミニ扇風機として完成させました。二日目は、太陽光パネルや車輪の回転を利用した小型発電機の電

佐野図書館で「再生可能エネルギー」子ども講座開く  
8月17、18日の2日間、佐野図書館主催の子ども講座において、小学校4年生から6年生を対象に「再生可能エネルギーを学んで、ミニ扇風機をつくって動かそう！」をテーマに講座を開催しました。

### 本紹介「再生可能エネルギーって何？」

今回の「佐野図書館子ども講座」開催に伴って、同図書館で新たに所蔵された再生可能エネルギーに関する本を紹介いたします。

- ★「知ろう！再生可能エネルギー」馬上丈司/著 少年写真新聞社
- ★「よくわかる再生可能エネルギー」矢沢サイエンスオフィス/編著 学研教育出版
- ★「再生可能エネルギーの大研究」中谷内政之/監修 PHP 研究所
- ★「エネルギー絵事典」新田義孝/監修 PHP 研究所
- ★「今こそ考えよう！エネルギーの危機」全5巻 藤野純一/総監修 文溪堂 など、単行本4冊と3つの全集。

気でも回ることを確かめ、動力としての再生可能エネルギーを体験しました。ミニ扇風機が勢いよく回り出す度に、大きな歓声が沸き起こりました。



〜みんなで楽しく広げよう〜  
**第3回「緑のカーテン」コンクール**

夏期の省エネの推進を図るため、昨年に続いて「緑のカーテン」でエコチャレンジ」を実施しました。市内全中学区より105件の応募をいただき、緑のカーテンの総育成面積は2334㎡に達しました。

応募者の中には、設置回数7回という方がいる一方で、初めて設置したという方も3割いました。会では、応募があった中



【個人部門】

広くてエコで賞/60㎡  
蒔 みちさん (一中学区)



きれいで賞/25㎡  
大槻 絹代さん(佐野中学区)

【団体部門】



広くてエコで賞/111㎡  
市毛小学校 (二中学区)



みんなで頑張ったで賞/182㎡  
日立工機(株)(一中学区・三中学区)

から、4つの賞(左写真の3つの賞のほか、「みんなで広めま賞」)を決定し賞状を贈りました。

『みんなで楽しく』をモットーに、来年も「緑のカーテン」でエコチャレンジ」を開催の予定です。会

は、フウセンカスラやヘチマ、インゲンなど、今年収穫した種を集めて、来年の「緑のカーテン」の普及に使いたいと募集しています。ご協力頂ける方は、萩谷斗美までご連絡下さい。

(連絡先090・3001・6444)

「あったらいいな、こんなイベント」をテーマに  
**第2回「環境なんでもカフェ」開催**

11月15日(水)第2回「環境なんでもカフェ」を開催しました。本会が発足して10年目。会の活動に参加していただけ、そのきっかけとなるような事業を企画するヒントを子育て世代の方々

★自転車発電競争などをする環境運動会  
★市内のベストショットを選ぶフォトコンテスト  
★楽器や食器を作る★エコ目線で公園を歩くツアーなど。そして親子で参加するイベントでは、★子どもがシートの上

で転がれるのがよい★椅子や段差

から聞いてみたいと平日午前中に開催し、テーマを「あったらいいな、こんなイベント」としました。想として、様々な年代と交流でき、とくに普段交流の機会が少ない男性の話が興味深かったですという声が聞かれました。

★子どもがシートの上で転がれるのがよい★椅子や段差

は危険など貴重な意見も聞けました。参加したお母さんの感想として、様々な年代と交流でき、とくに普段交流の機会が少ない男性の話が興味深かったですという声が聞かれました。

編集者だより

師走！そう聞いただけで何となく気ぜわしい。

そのくせずっと以前からクリスマスも除夜の鐘も風物詩として心豊かな時間を味わっていたら、鐘の音がうるさい！と言う人がいるとのこと。

単純に騒音と感じているのか？  
子どもの成長風物詩、幼稚園児の声にクレームを付けた人もいた。

自然環境変化で日本の季節感が失われ始めていると言う人もいます。心の中の季節感・風物詩は失いたくないですね。

善い御年をお迎えくださいませ♡  
(若林)

ひたちなか市の環境を良くする会 事業所会員の紹介

<p><b>Sinary</b> 化粧品・日用品・ アロマまで、石油系化学物質を使わない、人と環境を守る製品です。シナリー櫻季(株) TEL029-271-0766</p>	<p>ひたちなか・東海 ハイトラスト(株) ひたちなか市新光町 103-2 TEL(029)265-5371</p>	<p><b>セイエイヤ</b> ひたちなか馬渡店</p>	<p>私たちが、 美しい地球を次の世代へ</p> <p>のスローガンのもとに、一丸となって地球環境の継続的改善と環境汚染予防活動を推進しています。 株式会社 日立製作所水戸事業所</p>	<p>廃棄物からエネルギーへ</p> <p>私たちが、 美しい地球を次の世代へ</p> <p>のスローガンのもとに、一丸となって地球環境の継続的改善と環境汚染予防活動を推進しています。 株式会社 日立製作所水戸事業所</p>	<p>ガーデン・エクステリアのデザイン・施工 <b>Maki planning</b> http://www.mems-garden.com/ プロが選ぶガーデン雑貨の専門店 <b>Mam's garden</b> http://www.mekipla.com/</p>
<p>木質バイオマス発電所(株) バイオパワー勝田 ひたちなか市高野 1974-1 TEL029-270-3341</p>	<p><b>Hitachi Koki</b> 日立電動工具</p>	<p>廃棄物の中間処理施設 <b>KATSUTA</b> 株式会社 カツタ ひたちなか市高野 1968-2 TEL(029)270-3711 http://www.eco-katsuta.com/</p>	<p>私たちが、 美しい地球を次の世代へ</p> <p>のスローガンのもとに、一丸となって地球環境の継続的改善と環境汚染予防活動を推進しています。 株式会社 日立製作所水戸事業所</p>	<p>リコーインダストリー(株) 勝田事業所 ひたちなか市武田 1060 www.industry.ricoh.co.jp</p>	<p>ガーデン・エクステリアのデザイン・施工 <b>Maki planning</b> http://www.mems-garden.com/ プロが選ぶガーデン雑貨の専門店 <b>Mam's garden</b> http://www.mekipla.com/</p>